

24. 11. 13

SASA2012・12 (平成24年度福井県学力調査) について

1 実施時期変更とそのねらい

(1) 実施時期の変更

(平成18年度～平成23年度まで) 1月下旬～2月上旬 → (平成24年度) 12月中旬

(2) 変更のねらい

- ①結果の概要、課題克服教材集(リライフプリント)を活用した指導を、これまでより約2か月早く始めることで、年度内に十分な指導期間を確保できる。
- ②各学校では、結果の概要をもとに次年度の学力向上プランやスクールプランを作成できる。
- ③課題克服に向けた授業改善のための報告説明会を、早期に実施できる。

2 実施の概要

(1) 調査の目的

- ①学習状況の課題を的確に把握し指導法を改善する。
- ②学習と生活に関する意識や実態を把握する。

(2) 調査の期間

平成24年12月14日(金)～12月21日(金)

(3) 調査の内容

対象学年、教科等

小学校5年生(約7,700名) 国語、社会、算数、理科、学習や生活に関する調査

中学校2学生(約8,000名) 国語、社会、数学、理科、英語、学習や生活に関する調査

3 問題作成の観点

- (1) 全国学力・学習状況調査での「読み取った資料から自分の考えをつくり、条件に従って書くこと」(小学校・国語)などの課題を踏まえた出題
- (2) 過去の県学力調査における「『小数+整数』の計算、身の回りの物のおおよその重さや長さなどを捉えること」(小学校・算数)などの課題を踏まえた出題
- (3) 新学習指導要領で新設された内容を出題